



『津山城下町絵図』享保8年(1723)頃  
津山郷土博物館蔵



作州民芸館(西今町)からドローンで撮影

# 特集 城西区を歩く

江戸時代からの歴史の移ろいが残る町並み

江戸時代から続く寺町と近代に発展した商家や洋風建造物が残る城西区。江戸から昭和初期にかけての時代の移ろいが残る町並みの価値が認められ、国の重要伝統的建造物群保存地区(重伝建地区)に選ばれました。何気なく通るだけでは気付かなかった、歴史を語るまちの風景を探しながら歩いてみませんか。

図歴史まちづくり推進室 ☎ 32-7000

令和3年度当初予算の概要をお知らせします

## 令和3年度の主な事業

### 健やかで安心できる支え合いのまちづくり

配偶者暴力相談支援センター運営事業 646万円

県北で初めて開設した配偶者暴力相談支援センターに、専任相談員2人を配置し、電話相談、面接相談を行います。

子どもの学習・生活支援事業 845万円

子どもたちの将来が、生まれ育った環境で左右されることのないよう、自立相談支援事業などと連携し、学習支援、居場所づくり、保護者の理解の促進などに取り組み、将来の自立を後押しします。

### 豊かな自然環境の保全と快適に暮らせるまちづくり

ガラスハウス利活用事業 債務負担\* 2億6,500万円(令和12年度まで)

ガラスハウスの運営を、公民連携による収益事業に転換します。民間事業者からの企画提案で施設を改修し、施設利用者からの料金収入などによる独立採算での運営を行います。施設の老朽化対策などの改修費用は、債務負担額を上限に市が負担します。



ガラスハウス

街路灯一斉LED化事業 債務負担\* 7,520万円(令和13年度まで)

市内全域の街路灯(約800施設)のLED化に取り組みます。LED化改修により削減される電気代を改修費に充てます。

\*債務負担…複数年度にわたって行う事業について、あらかじめ全体の負担額と期間を決めておくこと

### 災害への備えと都市機能の充実したまちづくり

重要伝統的建造物群保存事業 9,675万円

城東地区、城西区の歴史的風致を後世に継承するため、伝統的建造物の修理や、新しい建造物と周囲の町並みとの調和を推進します。



城東地区

防災基盤整備事業 7,449万円

地域防災力の中核を担う消防団活動の充実強化を図るため、消防機庫の新設や防火水槽、消防ポンプ自動車などの装備の更新整備に取り組みます。

津山駅舎バリアフリー化整備事業 1,000万円

津山駅構内の移動を円滑にするため、JR西日本が実施する駅舎のバリアフリー化を支援します。



城西区

### 新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルス対策事業継続支援事業 2億400万円

事業者の事業継続を支援し、地域経済の維持・活力向上のため、売り上げが30%以上減少するなどした法人と個人事業者に支援金を支給します。

ワクチン接種協力医療機関等支援事業 7,510万円

新型コロナウイルスワクチンの接種を円滑に進めるため、ワクチン接種協力医療機関などに支援金を支給します。

新型コロナウイルス感染症対策雇用創出・確保事業 5,000万円

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、就職先が決まらない新規学卒者、働き場所を失ったパート・アルバイトの人、働きたくても求める職がない人などを市が雇用し、支援します。

PCR検査等費用助成事業 2,000万円

感染者が確認された市内の事業所や福祉施設などで、行政検査の対象外となった従業者や入所者に実施したPCR検査などの費用を助成します。